



平成 29 年 9 月 5 日  
九州地方整備局  
福岡県  
10時00分

### 「第1回 筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会」 を開催します

- 平成29年7月九州北部豪雨により、筑後川中流部右岸の支川において、流木や土砂の流出等により激甚な被害が発生しました。
- 今後、河川事業と砂防事業が連携した復旧計画を立案するにあたっては、被災実態を把握・分析し、復旧に必要な基本的な考え方を取りまとめる必要があります。
- 復旧計画を立案するにあたり、赤谷川をモデル河川として河川工学や砂防学の学識者や国、福岡県、研究機関からなる「筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会」を設置し、下記の通り第1回委員会を開催しますのでお知らせいたします。

#### 記

○日時：平成29年9月7日（木）15：00～17：30

○場所：第3博多偕成ビル 4F 大会議室

**※冒頭のみ公開、会議終了後、事務局より概要説明**

#### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

河川部 河川計画課長 坂井 佑介

電話：092-471-6331（代表）

福岡県 県土整備部 河川課 課長技術補佐 吉武 範幸

電話：092-643-3668

砂防課 参事補佐 北野 靖

電話：092-643-3679

## 「第1回 筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会」の 開催について

標記委員会について下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

- [1] 委 員：資料②のとおり
- [2] 開催日時：平成29年9月7日（木）15：00～17：30（14：30 受付開始）
- [3] 開催場所：第三博多借成ビル 4F 大会議室  
（住所：福岡市博多区博多駅南1-3-6（下図参照））

開催場所位置図



### 【アクセス】

- JR九州新幹線、JR九州鹿児島本線、博多駅「筑紫口」徒歩6分
- 福岡市地下鉄空港線博多駅出口番号「東5」徒歩5分

(学識者等)

【資料②】

秋山 壽一郎	九州工業大学 教授	河川工学 土工水理学
小松 利光	九州大学 名誉教授	河川工学 水理学
地頭菌 隆	鹿児島大学 農学系 教授	砂防学
橋本 晴行	元 九州大学 教授	河川工学 土砂水理学
水野 秀明	九州大学大学院 農学研究院 准教授	土砂災害対策
安福 規之	九州大学大学院 工学研究院 教授	地盤工学
矢野 真一郎	九州大学大学院 工学研究院 教授	水工学
板垣 修	国土技術政策総合研究所 水害研究室長	水害対策
萱場 祐一	国立研究開発法人 土木研究所 自然共生研究センター 上席研究員	河川生態
桜井 亘	国土技術政策総合研究所 砂防研究室長	砂防学
澤野 久弥	国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 水災害研究 グループ長	河川工学 水災害リスクマネジ メント
諏訪 義雄	国土技術政策総合研究所 河川研究室長	河川工学

【学識者・専門家ごと50音順 敬称略】

(行政委員)

竹島 睦	九州地方整備局 河川部長
山本 巧	福岡県 県土整備部長
船橋 昇治	筑後川河川事務所長
鬼塚 明文	福岡県 朝倉県土整備事務所長

【敬称略】

(オブザーバー)

後藤 利彦	大分県土木建築部 河川課長
中野 信哉	福岡県朝倉市 副市長
岩橋 忠助	福岡県東峰村 副村長
大塚 勇二	大分県日田市 副市長

【敬称略】

## 報道機関の皆様へ 取材にあたってのお願い

「第1回 筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会」を下記のとおり開催します。  
会議は冒頭のみ公開で行いますが、会議の進行を円滑に行うため、取材にあたっては、下記事項についてご協力いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 報道関係者の受付

受付名簿に所属、氏名を記載のうえ、係員の指示に従って入場してください。

当日、受付にて「受付証」をお渡ししますので着用をお願いいたします。なお、お帰りの際に受付へお返しください。

- ・ 受付時間：平成29年9月7日（木）14：30～15：00
- ・ 受付場所：第三博多偕成ビル 4F ロビー

事前の登録は不要です。

#### 2. 会議の公開

**カメラ撮りは、冒頭部分のみ（あいさつまで）可能です。**

会議終了後、事務局より概要を説明いたします。

#### 3. 取材にあたっての注意事項

- ・ 会場は、他の団体の方も利用されている場所となりますので、ご迷惑にならないようご協力をお願いします。
- ・ 事務局の指定した場所以外での撮影、取材はご遠慮ください。
- ・ 会場の都合により、会場内で電源をとることはできません。パソコン等を使用される場合は、バッテリー等をご持参願います。
- ・ 会議出席者へ直接取材することはご遠慮ください。
- ・ 事故防止の観点から、取材にあたっては節度ある行動をお願いします。
- ・ その他、取材にあたっては、係員の指示に従ってください。